

問 新型コロナウイルスの影響で中止となった祭典等に対し、支援する必要があるのではないか
答 運営団体が行う活動に対し引き続き支援をし、伝統文化の魅力を積極的に情報発信していく。

景気浮揚施策について

問 新型コロナウイルス感染症の影響により、現状で限界を迎えている事業所に対し、一日でも早い効果的な施策を行う必要があるのでは。

答 基幹産業である観光産業の回復に向けて、消費喚起のための独自の支援策を検討している。宿泊施設の充実した本市の観光の優位性を生かし、宿泊客を呼び込むことにより、市内に人の流れを生み、まちの賑わいの回復を図っていくためのプレミアム感のある企画を検討している。時期を逸することなく、積極的かつ効果的な施策を展開していく。

熱中症対策について

問 学校でのマスクの着用や夏休みの短縮など、環境の変化により起きる熱中症リスクへの対応及び、普通教室へのエアコン設置について伺う。

答 熱中症リスクが高くなる前に授業を終える工夫をするほか、健康被害の可能性が高いと判断した場合は、マスクを外すなど柔軟に対応するよう学校に通知している。エアコン設置は重要な課題の一つと認識しているところだが、学校の環境整備は優先度を総合的に判断し計画的に進めていく。



録画配信はこちらから

栗山 尚記 議員 (鹿真会・公明)



質問した項目

■新型コロナウイルス感染症の影響に向けた経済対策について ■新型コロナウイルス感染症の影響に向けた教育環境対策について ■感染症流行時における災害避難対応や代替施設について ■新型コロナウイルス感染症の影響により閉鎖した企業や中止となったイベント等への今後の対応について

問 新型コロナウイルス対策として独自性のある「プレミアム商品券の発行」について
答 市内経済への影響緩和と早期の回復を目的とした、飲食店専用券を含む過去最大規模のプレミアム商品券の発行を検討している。

健康長寿について

問 フレイル健診の運用状況とその効果について伺う。

答 本市の後期高齢者健診については、7月から10月末まで実施する予定としているが、健診結果等の内容を総合的に判断し、重症化リスクの高い方に対しては医療機関の受診を勧める。また、予防効果が見込まれる方に対しては、フレイルチェックや介護予防事業などにつなげ、健康状態に応じた支援を行っている。なお、効果の検証はこれからとなるが、フレイル状態を早期に発見し、要介護

状態に陥る前に自身の健康状態に気付き行動できるよう支援していく。
問 ファミリー・サポート・センターの業務内容について伺う。

答 ファミリー・サポート・センターは、育児の援助を提供する人と依頼する人がネットワークを作り、地域で子育てを助け合う会員制の組織で、子ども未来センター内でも子供の預かり、提供会員の自宅及び依頼会員の自宅へ訪問して行う託児、保育園や放課後児童クラブ等への送迎のほか、企業などが行うイベントや育児サークル参加者の子供の預かりなどを行っている。



録画配信はこちらから

児玉 悦朗 議員 (清風会)



質問した項目

■新型コロナウイルス感染症対策について ■健康長寿について ■子育て支援の充実について